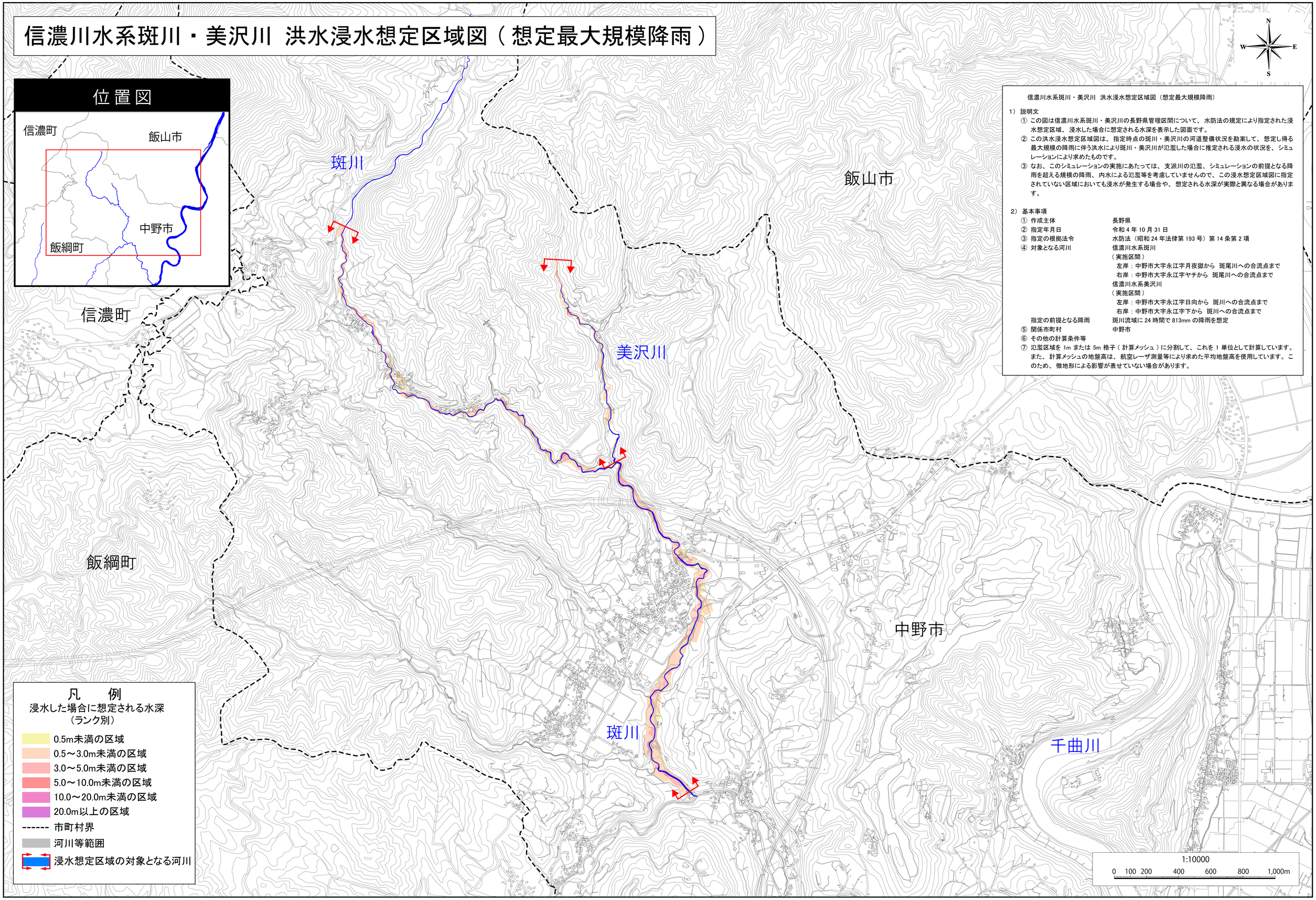
信濃川水系斑川・美沢川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）



信濃川水系斑川・美沢川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模降雨）

1）説明文

① この図は信濃川水系斑川・美沢川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

② この洪水浸水想定区域図は、指定時点の斑川・美沢川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により斑川・美沢川が氾濫した場合に推定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2）基本事項

① 作成主体	長野県
② 指定年月日	令和 4 年 10 月 31 日
③ 指定の根拠法令	水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 2 項
④ 対象となる河川	信濃川水系斑川 （実施区間） 左岸：中野市大字永江字月夜獄から 斑尾川への合流点まで 右岸：中野市大字永江字ヤチから 斑尾川への合流点まで 信濃川水系美沢川 （実施区間） 左岸：中野市大字永江字日向から 斑川への合流点まで 右岸：中野市大字永江字下から 斑川への合流点まで
指定の前提となる降雨	斑川流域に 24 時間で 813mm の降雨を想定
⑤ 関係市町村	中野市

⑥ その他の計算条件等

⑦ 氾濫区域を 1m または 5m 格子（計算メッシュ）に分割して、これを 1 単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）　R 3JHs 832　）